

「21年の歩みの中で…」
～今を担っている職員の思いです～

ヘルパーステーションに勤務し、今年で20年目になります。私が介護の仕事に興味を持ち、資格を取得しようと思ったきっかけは、いつの日か「母に介護が必要となるだろう」と感じ、介護について学んでみたいと思った事が始まりでした。ヘルパー2級の資格を取得し、直ぐにヘルパーとして働く事は出来なかったのですが、はなみずきで働いている知人の職員から紹介され「ヘルパーステーションはなみずき」に入職させて頂きました。働き始めた頃は、介護の仕事に慣れていないので、戸惑う事も多く、毎日が不安でいっぱいでした。そんな時、はなみずきのヘルパーの皆さんから、温かい励ましの言葉や、仕事を丁寧に教えて頂き、利用者様目線のアドバイスや介護技術を直接指導してもらえた事で、自分を成長させる事が出来ました。自己判断で困ってしまう時でも、ベテランのヘルパーさんより経験豊富なアドバイスをしてもらえた事が、とても心強く今でも感謝の気持ちでいっぱいです。今日までヘルパーとして勤務する事が出来ているのは、事業所の明るく楽しい環境がとても心地よく20年という年月があっという間に過ぎてしまいました。気付いたら20年でした。そして、何よりも、心の支えとして頑張ってきた最大の理由は、利用者様との大切な時間を共に過ごし、直接身近で寄り添う介護が出来た事により、利用者様から「ありがとう」と伝えて貰える事でした。心溢る感謝の気持ちが常に幸せを感じる時間だったからこそ、頑張ってきたのです。これからも、利用者様への感謝の気持ちを忘れず、ヘルパーとしての仕事を楽しく健康に頑張りたいと思います。



ヘルパーステーションはなみずき H.S

私が社会福祉法人清明会との関わりは、学生時代にケアハウスガーデンカルミアで1か月間の実習をさせて頂いた時です。実習では当時の施設長や相談員、介護職員の方々に、優しく親切にご指導して頂いた事を覚えています。実習後、カルミアで宿直のアルバイトを経て、新卒で相談員として採用して頂きました。実習や宿直のアルバイトをやっていた為、ご入居者様の顔と名前が一致してたり、ご入居者様の一日の流れが分かっていたりと、業務がスムーズに出来るところもありましたが、初めて見る書類などには悪戦苦闘した事を覚えています。また、当時のカルミアのご入居者様の中には、車を運転してゲートボール場に行かれる方、自室のミニキッチンで料理を作られる方、自転車で約1時間程度サイクリングをされる方など、お元気な方が多く入居されていましたが、2年4か月程勤めた後、諸事情により退職。退職から4年後、デイサービスセンターはなみずきに再雇用して頂きました。デイサービスでの勤務は全くの初めてで、第一印象としては、「カルミアとは全く違うな」という感じでした。カルミアのご入居者様は、比較のお元気な方が多く、介助を必要とする方がいりませんが、デイサービスのご利用者様は、お元気な方から殆ど全介助の方まで幅広くご利用されていました。また、曜日毎にご利用者様が違う為、名前と顔、ご自宅の場所を覚えるのも時間が掛かった事を覚えています。デイサービスでは約10年勤務しましたが、日々、ご利用者様の笑顔や美しい声に癒されながら働いていたなと言う感じでした。そして現在は、特別養護老人ホームはなみずきで勤務させて頂き、特養での勤務も7年目となりました。カルミア、デイサービス、特養で勤務し、色々な経験をさせて頂きました。今後もこれまでの経験を活かし、楽しく務めていきたいと思っています。



特別養護老人ホームはなみずき J.H



29
 2022(令和4年)年1月

花ことば

元気を応援します 社会福祉法人 清明会
 発行：特別養護老人ホームはなみずき
 ショートステイはなみずき
 デイサービスセンターはなみずき
 在宅介護支援センターはなみずき
 ヘルパーステーションはなみずき
 ケアハウス りんどう
 ケアハウス ガーデンカルミア
 地域交流センターかすみ草
 八千代市高津・緑が丘地域包括支援センター
 広報担当：瀬野/大月 電話 047-480-5050
 〒276-0004 千葉県八千代市島田台 998-4
 ホームページ：http://seimeikai-hanamizuki.com/ Eメール：hana-seimeikai@luck.ocn.ne.jp



令和四年一月
 社会福祉法人 清明会
 理事長 寺田憲児

ご挨拶
 新年あけましておめでとーございます。常日頃、私ども社会福祉法人清明会に、ご指導ご鞭撻を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症なくして語る事が出来ない一年となりました。新しい生活様式へと変化を余儀なくされ、ご入居者様ご利用者様、そして当法人で就労する職員においても戸惑いと不安でストレスを生じさせてしまい、私としても、やり切れない思いを抱えた日々が続きました。一方で、この感染症の脅威に最前線で戦われた医療機関及び関係者の方々においては、高齢者施設を運営する私どもに多くの学びや知恵を下され、心より敬意を表する次第です。緊急事態宣言解除後、全国の新規感染者数が劇的な減少傾向を示しておりますが、現状に気を緩めず、慎重に判断を見極めていかなければなりません。何卒、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。昨年の四月に施行された介護報酬改定においては、科学的介護を推進するための情報システム「LIFE」が導入されるなど、新たな取り組みも始まりました。介護人材の確保が困難となる中、ICTの導入とともに生産性向上に向けた取り組みが必須となってきております。こうしたデジタル化の波は新型コロナウイルス感染症の影響によって、加速度的に介護現場に押し寄せてきている印象があり、当法人においても、各拠点に応じた導入規模や内容の検討を推進しているところです。今後とも、いち早く情報を収集し、ますます多様化・複雑化する福祉ニーズに対応できるよう、当法人職員一同、気を引き締めて業務にあたる所存であります。今後とも、皆様のご指導ご鞭撻を重くお願い申し上げます。ともに、未来ではございますが、私ども社会福祉法人清明会を支えて下さるすべての皆様のご多幸とご健康を祈念し、私の新年のご挨拶とさせていただきます。



編集後記 新型コロナウイルスの感染者数も減少傾向にあり、情勢を鑑みて面会等の制限の緩和をしている状況ですが、懸念されるのは、変異株(オミクロン)が全国で感染している状況です。感染者数は、少ずつ増えていることもあり、はなみずきでは、引き続き感染対策を強化し、安全に安心して生活できるよう取り組んで参りたいと思います。日々の楽しみの外出や外食ができず、窮屈な毎日を送っている時、おいしい食事を作って頂いているのが調理師の方々です。人は食わずには生きていけません。おいしい食事ですべてを食べている「調理師の方々」が日々どのように料理を作られているのかを知りたいと、今号は特集して作成致しました。(大月)



コロナ禍の中でも楽しめる、行事・イベントを行い、皆さんの元気を応援!

昔を思い出す
懐かしい縁日の風景

祭

新年会 節分 花見 あじさい壁面 敬老の日
お雛様 塗り絵 食事会 焼き芋 七夕
パステル画 餅子丸 入居者さんの文化祭、花の塗り絵展。 秋祭り
サンドアート マスクづくり 花を咲かせよう ソフトクリーム かき氷
運動会 ぶどう狩り RUN仲間

壁一面の団員の展示

特集・職場案内
施設の台所
《厨房》

川島管理栄養士

Q 一日、何食つくられるのですか?
A 朝食と夕食は130人分、昼食は180人分です。

Q 食事時間帯によって、スタッフの人数は変わりますか?
A シフト制で、朝食3人、昼食5人、夕食は2人です。

Q やりがいや気も付けていることはありますか?
A 「おいしかった」というお声を聞くことです。衛生管理には特に気をつけています。

Q 最後に読者の皆様へ一言!!
A 利用者様の笑顔も生きがいでして、食事が楽しくなるよう頑張っていきます。よろしくお願いします。

調理 準備された食材を、利用者さんを思い浮かべて、料理します。

盛り付け たらこスパゲティ、サラダ、鶏肉のクリームとそれぞれ盛り付けます。

配膳 各フロア別に配膳車に入れます。

仕込み 次の日の準備をします。

洗浄乾燥 使用した食器は洗浄機で洗浄して、乾燥庫で乾燥させます。

私たちが調理スタッフです

ある日の献立

- ・鶏肉のクリームソースがけ
- ・たらこスパゲティ
- ・トマトサラダ
- ・漬物
- ・ご飯
- ・味噌汁

常食

同じように見える献立でも、食べやすいかたち、調理の形態も変えています。同時に、見た目も食欲も呼ぶ大事なことです。(川島)